

デイサービスセンター抱樸（ほうぼく）

第12回 運営推進会議 議事録

新型コロナウイルスの感染予防のため、書面での開催とさせていただきました。

- 1、参加者確認 関係者の皆様には、書類を確認していただきました。  
(敬称略)

	所属・役職等	氏名	出欠
	北九州市介護保険課	福富 様	○
	ふらて会介護保険センター介護支援専門員	小林 有紀	
	NPO 法人抱樸 八幡サポートセンター 支援員	真武 優 田中 明美	○
	抱樸館北九州	大谷 心基他 2名	○
	利用者	7名	
	地域住民の代表者		欠
主催者	NPO 法人抱樸 専務理事	森松 長生	○
主催者	〃 地域包括支援部 部長	松本 麻子	○
	〃 抱樸館事業部 デイサービスセンター抱樸 管理者	西田 千春	○

<オブザーバー> デイサービスセンター抱樸 職員

- 2、前回（第10回・令和4年1月 書面開催）議事録について確認  
別紙、議事録を確認していただきました。

3、「デイサービスセンター抱樸」の現状報告

「デイサービスセンター抱樸の現状報告」及び「活動用ファイル」を確認していただきました。

- ① 登録者数の推移および利用状況
- ② 利用者一覧および曜日別利用人数
- ③ 令和4年1月～令和4年6月の活動報告
- ④ インシデント、苦情等
- ⑤ 研修計画及び実績
- ⑥ その他

#### 4、感想やご意見などアンケート用紙に記入いただきました。

##### ①活動内容について、ご意見やご感想をお聞かせください。

- ・コロナ禍で感染対策をしながらの活動継続の大変さもあると思いますが、イベントや食事を通して楽しみの提供を頂きありがたく思います。
- ・コロナ禍でも様々なレクレーション、イベントを行い且つデイサービスから感染者が出ておらず素晴らしいと思いました。
- ・日々の細やかな支援、季節を感じる行事により館入居者がいきいきすることに感謝しています。
- ・コロナ禍における迅速な対応・判断ありがとうございます。
- ・入居者の細やかな健康観察が体調の変化の早期発見に繋がっていると思います。
- ・利用者の高齢化、介護度が上がる中で、支援の難しさも増していると思いますが、デイ職員相互のチームワーク、館職員との連携強化により、事故なく対応できるようにしたいと思います。
- ・ヒヤリハット事案の原因を分析し、対策につなげていると感じました。ヒヤリハットを、事故を防ぐために職員で共有されているのは有効なことです。これからも続けていただければと思います。

##### ②今後の課題や希望すること等がありましたら、お聞かせ下さい。

- ・今後もしもご支援をお願い致します。
- ・特にありません。
- ・館入居者との合同外出レク積極的に企画したいです。
- ・熱中症のリスクが年々高まっています。自ら水分摂取しようとしないうちの利用者に適宜声掛けいただき、水分補給の習慣付けをこれまで以上にお願いします。
- ・コロナ禍で活動が制限されるなか、感染防止策をとりながらの行事を続けていただいていると感じています。  
今後も継続していただければと思います。

##### ③その他、ご意見等がありましたら、ご記入下さい。

- ・いつも大変助かっています。  
ありがとうございます。

#### 5、次回開催予定

2023年（令和5年）1月 24日（火）16:00～17:00

デイサービスセンター抱樸 デイルーム